

JX金属プレジジョンテクノロジー(株) 殿		発行日: 2017年01月11日							
		整理No: 48F-01-005							
<h2>協力工場 不良品連絡書</h2>									
協 力 工 場 記 入	再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を提出して下さい。		<table border="1"> <tr> <th>承認</th> <th>調査</th> <th>担当</th> </tr> <tr> <td>佐竹 17.1.11 由浩</td> <td>和田 17.1.11 哲夫</td> <td>高原 17.1.11 一磨</td> </tr> </table>	承認	調査	担当	佐竹 17.1.11 由浩	和田 17.1.11 哲夫	高原 17.1.11 一磨
	承認	調査	担当						
	佐竹 17.1.11 由浩	和田 17.1.11 哲夫	高原 17.1.11 一磨						
	指定回答日: 2017年01月18日								
	仕様番号	503451-1209	不良内容 変形 						
	品名	HI-FIX COAXIAL HARNESS FOR 1.2GHZ OUTER							
金型番号	P5502								
ロットNo	16.07.07.1-11								
連絡受理日	2017/01/10								
対象数量	15,000個								
協 力 工 場 記 入	1. 確認内容 ・リール全体の巻き緩みが見られます。 ・リール窓よりライナー紙のヨレと端子せり上がりが見られます。 ・外周バンドが何らかの圧力により潰れたような状況が確認できます。		返却品の処置 (数量明記) 15,000pin 保留						
	2. 発生原因 返却品の状態は明らかに巻きが緩く、そのために端子がせり上がり端子先端がライナー紙より出たと思われます。その後、リール外周部付近に圧力がかかることでリールが内側に押され外周バンドが潰れたと思われる、幾つかの部分で外周バンドの潰れと端子の変形が同位置に確認できます。		4. 流出原因 巻き緩みの状態と製品のせり上がり状態は正常ではなく弊社出荷時に確認を行っていることから、出荷後に発生に至ったものと考えます。						
	3. 発生防止対策 推測ですが下記発生プロセスと考えます。 ①輸送中に衝撃や振動により巻き緩みが発生 ②振動が起こることで製品のせり上がりが発生 ③振動や衝撃(リールに圧力加わる)により変形発生 弊社出荷以降の発生について調査御願います。 実施日: 年 月 日		5. 流出防止対策 今回の発生状況については社内展開済み(1/12) 実施日: 年 月 日						
	在庫品仕掛品の確認 在庫品 仕掛品 在庫品の確認はありません。		回答日: 2017年1月24日						
	標準類改訂 有 無 ()		<table border="1"> <tr> <th>承認</th> <th>調査</th> <th>作成</th> </tr> <tr> <td>品証 17.1.24 神尾</td> <td></td> <td>品証 17.1.24 小倉</td> </tr> </table>	承認	調査	作成	品証 17.1.24 神尾		品証 17.1.24 小倉
	承認	調査	作成						
品証 17.1.24 神尾		品証 17.1.24 小倉							
対策後16-07、11、19-20 ~ 17-06、05、11-12 計4ロット同 本組合無し半年以上経過している為閉鎖致します。		<table border="1"> <tr> <th>承認</th> <th>調査</th> <th>確認者</th> </tr> <tr> <td>黒岩 17.11.22 映次</td> <td>和田 17.11.22 哲夫</td> <td>堀江 17.11.22 太郎</td> </tr> </table>	承認	調査	確認者	黒岩 17.11.22 映次	和田 17.11.22 哲夫	堀江 17.11.22 太郎	
承認	調査	確認者							
黒岩 17.11.22 映次	和田 17.11.22 哲夫	堀江 17.11.22 太郎							